

地域内再投資力を高める
施策を

Q 地元金融機関を地域づくりのアドバイザーとして活用することや地元大手企業に雇用面等の地域貢献を求めるなどとして、地域内再投資力を高めていく考えは。

A 11月25日に本市の指定金融機関である百十四銀行と包括連携協力に関する協定を締結しました。創業や起業及び企業力向上への支援をはじめ、観光振興、農林水産振興等、その他地域活性化に関する事業について、相互に連携・協力していきます。

また、企業訪問の際には大企業等に対し、より一層地元における雇用確保を図っていただくよう要望を行うとともに、企業立地促進助成金の制度として地元の新規常用雇用者を確保する条件を設けるなどとして、一定の成果を得ています。

今後も、金融機関との連携協力も図りながら、様々な機会を捉えて地元企業の振興を図り、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

(総務部長)

質問の項目

- ・ 坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略と地域経済活性化
- ・ TPP大筋合意の地元経済への影響と対策
- ・ 同和対策事業の縮小、削減

先進自治体に学び、
人口増対策として
空き家バンク制度の充実を

Q 先進自治体の例に学び、独自の空き家バンク制度を創設して人口増対策へつなげてはどうか。

A 当面は、現在の制度を活用する中で充実を図っていきたくと考えていますが、現在本市が若者の移住・定住促進対策として実施している新婚世帯家賃補助制度について、制度利用者の方々が、今後の本市の定住に関してどのような定住促進策を求めているかなどの意向を把握するため、アンケート調査を行う予定です。



(総務部長)

讃岐国府跡周辺の整備充実を

Q 讃岐国府跡周辺には数多くの名所や旧跡もあり、多くの見学者が訪れているが、どの施設にもトイレが無く、不便を来している。道路幅員が狭隘な周辺道路も含め、整備を促進すべきと考えるが。

A トイレの設置に関しては、平日であれば、香川県埋蔵文化財センターのトイレが利用可能であり、土日や休日についても、事前の団体見学の申し出があれば、見学に合わせてトイレ休憩もできることから、現在のところ、国府跡周辺へトイレを整備する予定はありません。また、鼓岡神社へのトイレの設置も、国府跡全体の今後の保存活用のプランを考えていく中で、検討していきたいと考えています。

(教育部長)

質問の項目

- ・ 鉛製給水管の交換費用の補助
- ・ 高齢者向け給食サービスの充実
- ・ 同報系防災行政無線の運用

府中町で時刻等を知らせる
サイレンの運用見直しを

Q 府中町のサイレンは、朝6時、12時、17時に時刻を知らせたが、過去には火災の発生を知らせるなど、地域住民の生活に役立ってきたが、防災行政無線運用後は、サイレンを中止してもいいと考えるが。

A 旧府中農協に設置されているスピーカーからは朝6時、正午、夕方5時にサイレンが放送されていますが、地元連合自治会より、従来と同じように同報系防災行政無線から放送してほしいとの要望をいただいています。

そこで、府中出張所の敷地内に設置するスピーカーについては、市内全てのスピーカーから放送される昼12時のエーデルワイス、夕方5時の夕焼け小焼けに加え、朝6時にウエストミンスターの鐘(学校のチャイム音)を放送する方向で調整を進めているところです。

(総務部長)

